

大藏卿大隈重信殿

大藏卿大隈重信殿

造船局ヨリ本局へ九州丸修復料受取方ノ

来東十二月五日

記

船渠支那

一洋銀五百七拾五弗

修船場三日ノ料

一同 六百六拾五弗

外二九日ノ料

一同 三拾弗五拾セシト

売割ノ利益

是ハ九州丸ヨリ差出タル物品ノ代價凡洋銀三百五弗ト算當シテ造船所ノ利益トス

一洋銀貳百弗

日本職人四百人ノ工賃

一同 貳拾弗

佛頭目四人ノ工賃

十

造船局

飽盤及鈔鑿ノ部

一洋銀五拾三弗二拾セント

鉄製ハムローニツ

煉鉄之部

一洋銀壹拾弗貳拾セント

輪 壹ツ

一同 三十九弗

鉄 七十キロ

一同 四弗五拾セント

石炭三百キロ

一同 四拾五弗

日本職人九十人ノ工賃

一同 拾八弗

佛頭目三人ノ工賃

製罐ノ部

一洋銀百貳弗六拾セント

鉄板五百七十キロ

一同 貳弗五セント

角及平鉄十七キロ

一同 四拾七弗七拾セント

鉄百五十九キロ

一同 八弗貳拾五セント

洋蠟燭十五キロ

一同 百六拾弗

日本職人三百二人ノ工賃

一同 三拾六弗

佛頭目六人ノ工賃

組立之部

一洋銀貳弗

塗油 十キロ

一同 壹弗五拾セント

木炭 六俵

一同 壹弗貳拾セント

螺旋 一キロ三百グラム

一同 四弗二拾セント

油 十二キロ

地事務局

一 洋銀 壹拾七拾五セント

糧皮 七キロ

一 同 七拾五セント

脂 三キロ

一 同 壹拾四拾セント

麻糸 七キロ

一 同 三拾壹拾五拾セント

日本職人 六十三人ノ工賃

一 同 拾三弗

同人 是三十九人ノ工賃

一 同 拾八弗

佛頭目 三人ノ工賃

倉庫之部

一 洋銀 四弗五拾セント

粉石 炭

運送之部

一 洋銀 五拾弗

航運送賃

洋銀 二千百三拾七弗八拾セント

右九州九修復料書面之通御納銀有之度候也

横須賀

明治七年十月五日

造

船

局

蕃地事務局御中

蕃地事務局

本局ヨリ長崎鑛山寮へ石炭買入船號問合
往東十二月七日

長崎御支廳於十月廿三日ヨリ十一月八日迄
當局所屬之高砂丸外二船へ塊炭四百四噸粉炭
四十七噸半御賣渡相成候ニ付代價御引渡之義
御掛合之趣致兼知則支局ヨリ七各船へ積入候
石炭之義申越有之處右二船之船号相譯リ不申
候ヲハ突合方差支候間船号并各積入候噸数共
致兼知度此段及御掛合候也

十二月七日

蕃地事務局

十一

蕃地事務局